



しまなびや*

未来を創る自律した子どもの育成

今年も子どもの思いが生きる学校を

新年度が始まって1か月がたちました。学校周辺の緑も色濃くなり、鳥のさえずりが多く聞かれる季節となりました。子どもたちは、「鳥の声だ!」「テントウムシがいたよ!」「つばみだった花が咲いたね。」など、五感に訴える自然豊かな地域にある大窪小の子どもらしさが見られます。



子どもたちが新しい学年にも慣れてきた5月は、学級づくり・学校づくり進める時期でもあります。「子どもたちの活動を子どもの手でつくっていく」教育活動を、今年も大切にしていけます。一方で、「子どもの主体的な活動」を保証するには時間が必要です。学校においても年間のカリキュラムを見通して、子どもたちの主体性を育てる部分と、主体的な活動を進めていく部分を明確にしていきたいです。

委員会活動とクラブ活動

委員会活動は、「よりよい学校づくり」に直結しているものです。昨年同様、6年生が立ち上げたい委員会の具体的な活動内容を考え、それを5年生にプレゼンし、最終的にメンバーが決まっています。第1回の委員会活動では、顔合わせと、プレゼンの内容も含めてやりたいことを考えていました。5年生は初めてで緊張している様子もありましたが、6年生は昨年の経験を生かし、堂々と発言したり進行したりしていました。



一方クラブ活動は、「わたしらしく あなたらしく」を大切にすることで、子どもたちがやりたい活動をもとに決めていきます。まずは立ち上げたいクラブ活動がある子どもたちが、ポスターで



メンバーを募集し、いくつかの条件をクリアしたものが、クラブとして正式に立ち上がります。多様な子どもの「やりたい」気持ちが、可能な限り実現できるようにしたいと考えています。

インクルーシブ朝会～だれもが安心できる社会をめざして～

「インクルーシブ」とは全てを包み込むという意味があります。誰もが安心して生きることのできる社会を作るために、とても大切な理念です。子どもがインクルーシブの理念をすべて理解することは難しいですが、学校では、その理念が子どもたちにも浸透するようにしたいと考え、初めて「インクルーシブ朝会」を実施しました。得意・不得意、見た目・性格、見え方・聞こえ方・感じ方等が全く同じ人はいません。みんなと違うからと言って排除するのではなく、違いは当たり前なのだから「違いを大切にしよう」という願いをこめた内容です。担当者がスライドで話をした後、「そらをとびたかったペンギン」（申ももこ作、はやしみこ絵、学苑社）の読み聞かせを行いました。多様性を尊重し受容することが、みんなの幸せにつながるということを教えてくれる絵本でした。

みんなが みんな 自分らしくいるには、
どうしたら よいだろう・・・

わたし ひどひどり ちが ほんざい
私たちは 一人一人 違う存在

だからこそ・・・
おたが ちが たいせつ
お互いの違いを大切にしよう!



裏面もご覧ください

1、2年生がっこうたんけん

2年生が1年生をがっこうたんけんにつれて行ってくれました。1年生はこれまでも、自分たちが行ってみたい、見てみたい場所を1年生だけでたんけんしていますが、上級生



になったという意識をもった2年生の案内のもとおこなったたんけんは、また別の楽しさが味わえたようです。

3年生地域たんけん

3年生は、地域のことを深く学ぶことが多くなってきます。身近な地域のことを学び、地域に誇りを持つことによって、自分たちの住むまちをよりよいものにしていこうという意識が育っていきます。そしてそれは、机上の学習ではなく、自分たちの目で見て聞いて直接触れてこそ育つものです。



ペットボトルキャップアート

今年の4年生が、3年生の時、総合的な学習の時間に、小田原市を盛り上げたい！という願いのもと、ペットボトルキャップアートに取り組みました。自分たちの力で完成までたどり着き、展示していただける場所も自分たちで探した結果、小田原ミナカで展示していただけることになりました。先日まで展示されていたのですが、観光客の方等がカメラに収める姿もあったと、ミナカの方に教えていただきました。子どもたちの思いが少しでも届いたことがわかって、うれしい気持ちになりました。



現在、作品は、学校の昇降口に飾られています。ご来校に際にはぜひご覧ください。

5年宿泊学習 & 6年修学旅行

例年秋に実施していた5年宿泊学習ですが、今年は5月に実施します。天候に左右されづらいこと、高学年としての新たな仲間意識を育てることなどの理由から、時期を変更しました。子どもたちも「友だちの新しい一面を見つけよう」をめあてに準備を進めています。

また、6年生の子どもたちは、修学旅行に向けて、日光の史跡や自然について事前学習をしています。小学校生活の一大イベントです。主体性を発揮する部分は限られていますが、計画に沿って自主的に行動することもめあての一つです。子どもたちは、出発の日を指折り数えて楽しみにしています。



新しい教室ができました！

本校の校舎は、オープンスペースを基本とします。

そのため、いわゆる「壁」で囲まれている教室が非常に少ないです。そこで、4階の5年生と6年生の間にある、「書写室」「倉庫」などと呼ばれているスペースに壁を設置し、個別に学習できる教室をつくることにしました。今年は、そこがつくし級になっています。

